

第40回東海高等学校選抜フェンシング大会開催要項

主催 東海四県フェンシング協会、東海高等学校体育連盟
主管 岐阜県フェンシング協会、岐阜県高等学校体育連盟フェンシング部

1. 期 日
 - 1) 開館 令和5年12月26日(火) 午前 7時30分(役員) 午前 8時00分(監督・選手)
 - 2) 諸会議 令和5年12月26日(火) 午前 9時00分～
 - 3) 競技 令和5年12月26日(火) 午前10時00分～※8:00～準備 ピスト準備以外の場所で練習可
2. 会場 大垣市総合体育館
〒503-0006 加賀野4丁目62番地 tel 0584-78-1122
3. 競技規則
 - 1) (公社)日本フェンシング協会規則および(公財)全国高等学校体育連盟フェンシング専門部規則による。
 - 2) 試合規則に適合する用具を持参すること。
4. 競技方法 学校対抗戦(フルーレ・エペ・サーブル)
 - 1) 全試合電気武器を使用する。
 - 2) 4チーム総当たりのプール方式とする。
 - 3) **1チーム5名編成とし、3名によるリレー方式とする。**
 - 4) 男子、女子とも45本勝負で試合時間は、3分間(実働)とする。
 - 5) 男子、女子とも上位2チームが全国高等学校選抜大会の推薦対象となる。
 - 6) 順位決定方法
以下の①～④の順序で決める。
 - ① チーム勝数(V・E)÷チーム試合数(M・E)の指数の高いチーム
 - ② 個人総突数(TD・I)÷個人総被突数(TR・I)の指数の高いチーム
 - ③ 個人総突数(TD・I)÷個人総試合数(M・I)の指数の高いチーム
 - ④ 上記すべてが同じ場合は、代表者1名により5本勝負の決定戦を行う。
何らかの理由で選手が2名になった場合は、そのチームを棄権とし最初から出場していなかったものとする。
5. 参加資格
 - 1) 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
 - 2) 都道府県高等学校体育連盟に加盟している1年生及び2年生で、大会参加の資格を得たもの。
 - 3) ア)年齢は平成17年4月2日以降に生まれたものとする。
ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - 4) (公財)全国高等学校体育連盟フェンシング専門部に令和5年度加盟登録をしている学校に所属しており、(公社)日本フェンシング協会に令和4年度に登録している生徒。
 - 5) チーム編成において全日制、定時制、通信制の各課程の混成は認めない。
 - 6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
 - 7) 転校後6ヶ月未満の者の出場は認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)
ただし、一家転住などやむを得ない場合は、特に在学する学校長の許可があれば、この限りではない。
(外国人留学生もこれに準ずる)
 - 8) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
 - 9) 参加資格の特例
ア)上記(1)・(2)に定める生徒以外で(3)～(7)の大会参加資格を満たし、かつ在学する学校長が推薦する生徒を別途に定める規定に従い大会参加を認める。
イ)上記(3)ア)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。
 - 10) 外国人留学生の出場規定
ア)永住権を有する者は大会実施要項の規定人員までエントリーできる。
イ)一定期間査証(ビザ)を取得し、卒業を目的に日本の高等学校に在籍する者は、大会実施要項の規定人員の内1名エントリーできる。

[大会参加資格の別途に定める規定]

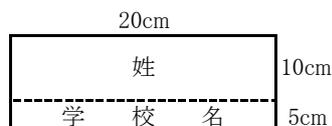
 - 1) 学校教育法第82条の2、83条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
 - 2) 以下の条項を具備すること。
 - 1) 大会参加を認める条件
ア)(公財)全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重する。
イ)参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。
また、連携校の生徒による混合は認めない。
ウ)各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の大会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。
エ)各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教諭の指導のもとに適切に行われており、活動時間が高等学校にくらべて著しく均衡を失っておらず、運営が適切であること。
 - 2) 大会参加に際して守るべき条件
ア)全国高等学校選抜フェンシング大会実施要項を遵守し、大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
イ)大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故に備えて傷害保険に加入しておく等、万全の事故対策を講じておくこと。
ウ)大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

6. **用具検査** ・武器・用具検査は主審がピスト上で行うこととし、マスクの事前検査は実施しません。ピスト上で不備が発見された場合は、罰則規定を適用する。
- ・ユニフォーム、プロテクター、マスクに関しては2010年6月13日「競技における事故防止・安全管理について(通達)」に指定する内容に基づく。ルール・審判委員会2018年9月6日付け「胸部保護具他に関する規則適用について」2019年9月11日「電気サーブル用グローブに関する規定について」を適用する。
 - ①ユニフォーム上下は350Nの耐性(350Nと表示されたもの)があるもの
 - ②半袖付きプロテクターはF.I.E公認マーク付き800Nの耐性があるもの
 - ③マスクはF.I.E公認マーク付き1600Nの耐性があるもの
 - ・フルーマスクは電導ビブ付きを使用する
 - ・ユニフォームやグローブの破れやほころび及び穴が開いている場合は、使用不可とする。マスクの内側が薄く摩耗しているものは使用不可。

7. **参加申込**
- 1) 申込み方法
申込みは所定の「参加申込書」に必要事項を記入のうえ郵送で申し込むこと。
また、下記アドレスに参加申込書の形式にてメールで送信すること。
 - 2) 申込み先
〒501-6112
岐阜県岐阜市柳津町北塚3-110
岐阜県立羽島北高等学校
岐阜県高等学校体育連盟フェンシング専門部 山田 結子 宛
E-mail p47027@gifu-net.ed.jp
 - 3) 申込み締め切り
令和5年12月4日(月)必着
 - 4) 参加費 → 下記へ振り込む
1種目1種別ごと 7000円(各県で42000円の負担)
【不参加の分は各県専門委員長から岐阜県専門委員長へ下記へ振り込む】

9. **振込先** 十六銀行 大垣南支店 店番210 普通1269715
県高体連フェンシング 委員長 山田結子(ヤマダユイコ)
(例)サンカヒ ハシマキタ

10. **その他**
- 1) 宿舎は各自で手配してください。
 - 2) 競技中の疾病、傷害など応急処置は主催者で行うがその後の責任は負わない。
なお、参加者は健康保険証を持参すること。
 - 3) 選手は、必ず引率責任者により引率され、引率責任者は選手の行動に対して責任を負うものとする。
 - 4) 試合中の用具の破損は選手の責任とする。なお、電気装具の予備は必ず準備すること。
 - 5) 競技の服装
 - ① 上下衣、ストッキングは必ず白色とすること。特にストッキングは試合中に膝が出てこない長いもので、かつ厚いものを使用すること。
 - ② 選手は頭髪に注意し、試合に支障のないようにし、特に頭髪がメタルジャケット表面にかからないようにすること。
 - ③ ゼッケンを図のように作成し、各自後ろ足の膝外側に必ず着けること。姓は男子は黒字、女子は赤字でピスト係が判別できるように記入すること。



- 6) 高体連フェンシング専門部規定により行う。